



学校教育目標「自ら学び、考えて行動する児童の育成」
～ 認め合い、学び合い、共に育つ ～

<目指す児童像>

かしこい子(知) 明るい子(徳) たくましい子(体)

互いにコミュニケーションを図ることにより、

認め合い、高め合い、共に伸びる子

TEL 663-7005

FAX 663-9886

平成30年10月 1日第6号

大砂土小学校 ホームページアドレス <http://osato-e.saitama-city.ed.jp/> メールアドレス osato-e@saitama-city.ed.jp



図書ボランティアのみなさん、ありがとうございます。

「人を惹きつける」

校長 深津 健太郎

はじめに、今年の夏は酷暑、豪雨に続き、北海道胆振東部地震と、次々と発生した災害により、多くの方が被災されました。被災されました方へ、哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われました方々へ心よりお見舞い申し上げます。

さて、先日中学校の文化祭を参観させていただきました。残暑厳しい日であったにもかかわらず、生徒の皆さんの自主的な運営に、中学生の頼もしさを感じました。

また、途中までの参観でしたが、演劇部やギター部の発表にも圧倒されました。中でも、ギター部の演奏中に、一部客席がざわめく場面があったのですが、奏者の皆さんが心から演奏を楽しむ姿に、いつしか会場全体が巻き込まれ、演奏が終わったときは、満場の拍手が会場を包みました。

時を同じくして、テニスの全米オープンでは、大阪なおみ選手が見事優勝しました。日本人初の快挙です。この試合、会場では誰もが自国の王者の出産後初優勝を期待しており、試合後のインタビューでは、観客からブーイングが起きました。

そのような状況で、大阪選手は相手に敬意を払い、頭を下げました。その控えめな振る舞いは、ブーイングを送っていた観客だけでなく、テレビで見ていた日本人の心をもつかみました。

本校でも過日、音楽朝会にて2年生が、全校の前で合唱『虹』を披露しました。先生の指揮にのって、体を左右に揺らしながら、気持ちよさそうに歌う姿につられ、1年生、3年生、4年生…と、次第に多くの子どもたちの体が揺れ始めました。

このように、一生懸命な姿や、周りの人に対して優しく思いやりに満ち溢れている姿というのは、人を惹きつけます。思い返してみれば、今夏の高校野球において、金足農業のプレーに、多くの人が感動を覚えたことが思い出されます。

何事にも一生懸命取り組む大砂土小学校の子どもたち。このまま、思いやりをもって成長し、将来、多くの人を惹きつける、素敵な大人になってくれるのを、楽しみにしています。

《学力向上基本方針：Grit・Growth・Global 本気で取り組む3つのG》

【学校教育ビジョン：「夢いっぱい 笑顔いっぱい ひとみ輝く大砂土っ子」の育成】